

学習指導要領		都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>(1) ア 自然環境と歴史</p> <p>世界史へのいざない</p> <p>歴史の舞台としての自然環境について、河川、海洋、草原、オアシス、森林などから適切な事例を取り上げ、地図や写真などを読み取る活動を通して、自然環境と人類の活動が相互に作用し合っていることに気付かせる。</p> <p>イ 日本列島の中の世界の歴史</p> <p>日本列島の中に見られる世界との関係や交流について、人、もの、技術、文化、宗教、生活などから適切な事例を取り上げ、年表や地図などに表す活動を通して、日本の歴史が世界の歴史とつながっていることに気付かせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンスの中で、現在の世界や世界史を学ぶ意義を知り、人類の歩みを簡潔に教える。 ・東アジア史を通し、日本の歴史の展開や中国の影響、朝鮮などとの関係を学び、日本と世界の関わりを理解させる。 ・諸文明に関して、モンゴル以降の歴史を扱う中で、東アジア、中央～西アジアなどに形成された大帝国やその交流などを学ばせ、それぞれの文明について理解させる。 ・大航海時代の展開を理解させ、それがヨーロッパやアジアなど世界にどのような影響を与えたか理解させる。 ・ルネサンスや宗教改革を通して、人々の思想が大きく転換したことを学ばせる。 ・主権国家の成立やその盛衰、またアジア、アフリカを巻き込んで、世界が一体化していく動きを理解させる。その際、当時の日本の関わりを教え、近世の日本と世界の姿を捉えさせる。 	

学習指導要領		都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>(2) ア ユーラシアの諸文明</p> <p>世界 の 一 体 化 と 日 本</p> <p>自然環境、生活、宗教などに着目させながら、東アジア、南アジア、西アジア、ヨーロッパに形成された諸文明の特質とユーラシアの海、陸における交流を概観させる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命がもたらした世界構造の変化や世界近代システム化の大きな動きを理解させる。 ・アメリカ独立革命、フランス革命やその後の自由主義・国民主義などを理解し、ウィーン体制の崩壊と国民国家成立とその政策を把握させる。 ・アメリカ大陸の変化、南北戦争やアメリカ合衆国の発展について理解させる。 ・ヨーロッパのアジア進出とアジアの植民地化、東アジアの変動を理解させる。 ・日本の開国とその後の富国強兵、不平等条約改正への努力と国内の変化を学ばせ、その後中国を破って西欧に追いつこうとした経緯を学ばせる。 ・第2次産業革命によるエネルギーの変化や大衆社会、文化の成立を学ばせる。 ・欧米の各国の内政と外政を学び、帝国主義の進展とその犠牲となったアジア、アフリカの様子を学ばせる。 ・大戦前のアジアの状況やヨーロッパの対立を理解する。 ・2つの世界大戦及びその戦間期を学び、今までの戦争との違い、悲惨さを知らせ、平和の大切さを理解させる。 ・世界恐慌とその国ごとの対応を理解させる。 ・20世紀の日本の苦しみ、努力を学ばせ、現在の平和の大切さを理解させる。

学習指導要領	都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>イ 結び付く世界と近世の日本</p> <p>大航海時代のヨーロッパとアフリカ、アメリカ、アジアの接触と交流、アジアの諸帝国とヨーロッパの主権国家体制、大西洋世界の展開とアフリカ・アメリカ社会の変容を扱い、16 世紀から18 世紀までの世界の一体化の動きと近世の日本の対応を把握させる。</p> <p>ウ ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成</p> <p>産業革命と資本主義の確立、フランス革命とアメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後の状況、冷戦の対立、核兵器の脅威とその拡散を理解させる。 ・第三勢力の台頭とアジア・アフリカの民族運動、独立を学ばせ、今の現状に触れる。 ・アメリカの大国化、日本の高度経済成長やヨーロッパの統合などを学び、世界の様相の変化を理解させる。 ・地域紛争や環境問題など、グローバル化する世界の中で問題はたくさんあることを理解させる。 ・世界史を学ぶ上で適宜、現代世界の課題を考えさせ、意見を発表させる。 ・今度の世界で、人々が戦争を起こさず平和的に共存できるために何が大切かレポートを作成し、自分の意見をまとめさせる。

学習指導要領	都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>エ アジア諸国の変貌と近代の日本</p> <p>ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中での日本の動向を扱い、19世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させる。</p>	

学習指導要領		都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>(3) ア 急変する人類社会</p> <p>地球社会と日本</p> <p>科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容などを理解させ、19 世紀後期から 20 世紀前半までの社会の変化について、人類史的視野から考察させる。</p> <p>イ 世界戦争と平和</p> <p>帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、それらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19 世紀後期から 20 世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察させる。</p>		

学習指導要領	都立多摩科学技術高校 学カスタンダード
<p>オ 持続可能な社会への展望</p> <p>現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について展望させる。</p>	

